

CITY OF YOKOHAMA

第45回企業版ふるさと納税分科会

「企業と地方公共団体とのマッチング会」

横浜市みんなのおでかけ交通事業

横浜市 都市整備局 地域交通推進課

令和7年6月26日

明日をひらく都市
OPEN X PIONEER

横浜市について

明日をひらく都市
OPEN X PIONEER
YOKOHAMA

横浜市の概要

人 口	約 377万 人
世 帯 数	約 182万 世帯
高齢化率	約 25 %
市域面積	約 437 km ²



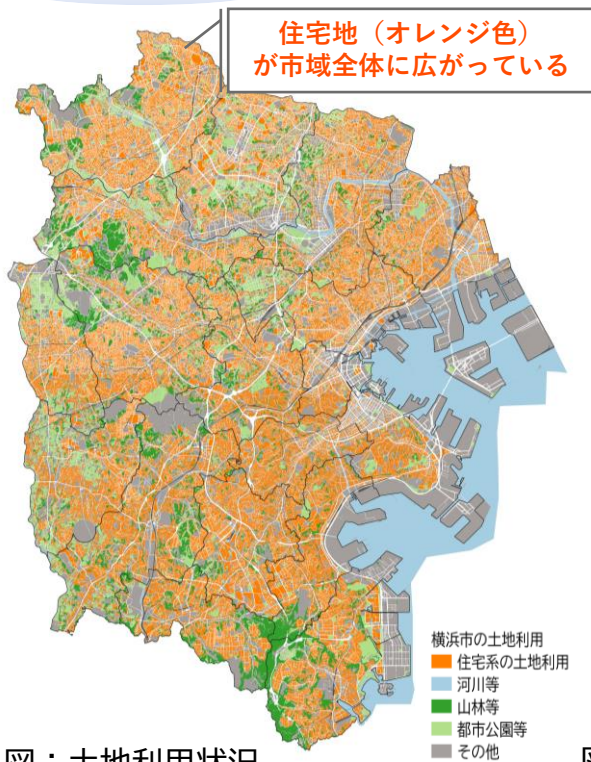
みなとみらい21



横浜市について

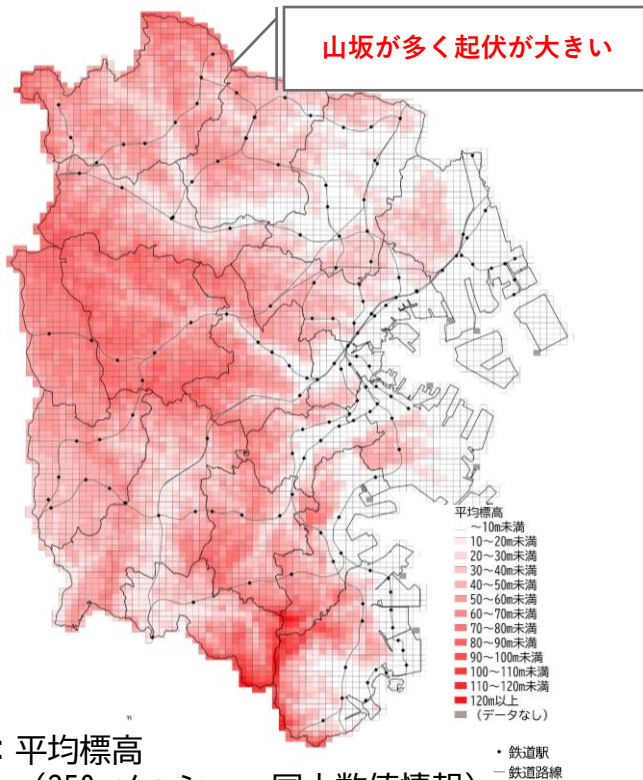
明日をひらく都市
OPEN X PIONEER
YOKOHAMA

土地利用



図：土地利用状況
(令和2年都市計画基礎調査)

地形（標高差）



図：平均標高
(250mメッシュ 国土数値情報)



郊外住宅地
(上：港南区、下：保土ケ谷区)

横浜市について

■公共交通圏域図（125mメッシュ）

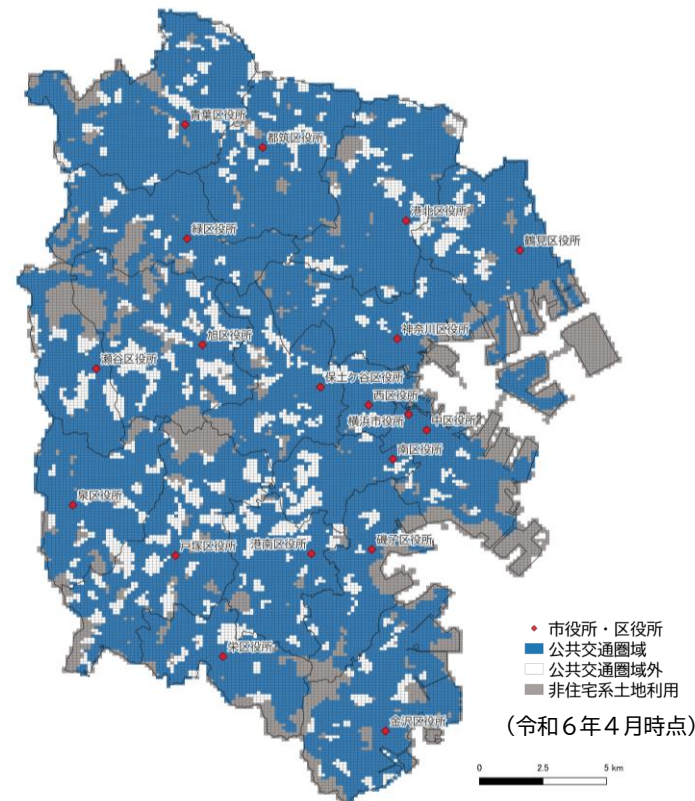
公共交通圏域

道路距離で鉄道駅800m、バス停300mの
いずれかに含まれている地域



- ・勾配に応じて800m、300mの距離を短縮補正
- ・勾配が12%を超える道路はアクセス経路とみなさない

市域の大部分で公共交通へのアクセスが確保されているが、市内各地に駅やバス停から離れたエリア
（公共交通圏域外＝右図の白色地域）が生じている



「横浜市みんなのおでかけ交通事業」とは

明日をひらく都市
OPEN X PIONEER
YOKOHAMA

市民生活における移動が不便と感じる地域で、
自宅周辺や最寄り駅などへ移動するための地域公共交通の導入を支援し、
地域の移動課題の解決を目指す事業



地域公共交通の例（四季めぐり号）

補助金交付

- 運行経費、車両費、バス停設置費等

プッシュ型支援

- 地域への意向確認や運行計画の提案等を市が実施

取組事例の紹介

明日をひらく都市
OPEN × PIONEER
YOKOHAMA



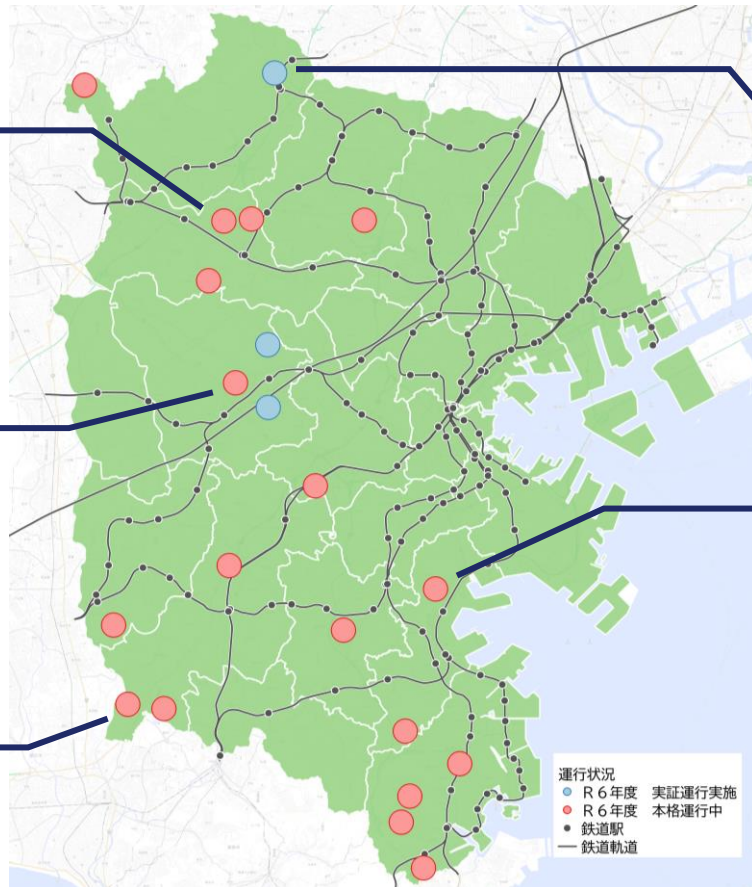
ボランティアバス
緑区 山下地区ささえあいバス



路線定期運行 (ワゴン型車両)
旭区 四季めぐり号



福祉施設による地域貢献送迎
戸塚区 ひがまた号



デマンド型運行
青葉区 あおばGO!



商業施設による地域貢献送迎
磯子区 食品館あおばお買い物バス

図：横浜市の取組を通じて
導入された地域公共交通
(令和7年1月末時点)

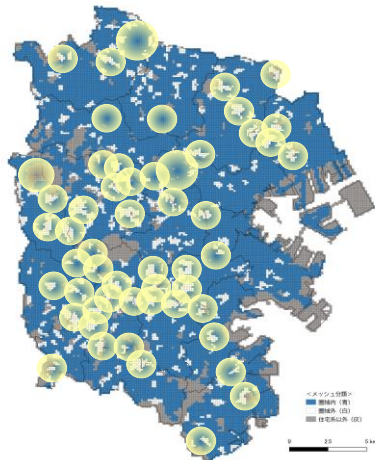
目指す地域公共交通の姿

地域住民、交通事業者、企業・団体等、行政の連携により、
市域全体で地域公共交通を充実させ、誰もがいきいきと安心して暮らせる街を実現する

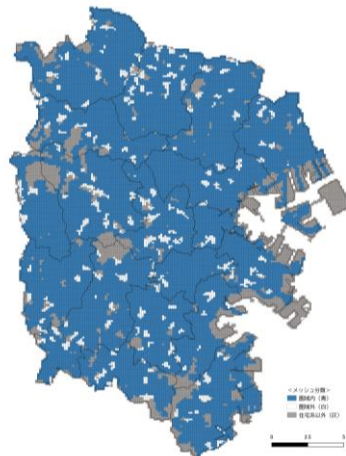
※横浜市地域公共交通計画より抜粋

4年間で、公共交通圏域外の半減を目指します

<取組のイメージ>



<地域交通を展開した後の公共交通圏域イメージ>



本格運行経費に係る市費負担

最大3億円/年

※50地区で路線定期運行を導入した場合の試算
※別途、効果検証費等が必要

持続可能な事業展開に向けた財源確保がマスト

地域公共交通を導入し、運行・支援を継続していくため
企業版ふるさと納税によるご協力をお願いします！

寄付特典

- 横浜市ウェブサイトで企業情報の掲載
- 感謝状の贈呈
- 周知物・配布物への企業情報の掲載等（社名およびロゴを配布物へ掲載など）

連絡先 横浜市都市整備局地域交通推進課 勝山、緑川
TEL：045-671-3800 E-mail：tb-chikikotsu@city.yokohama.lg.jp